

# JILISレポート発刊に寄せて

一般財団法人 情報法制研究所 理事長

鈴木 正朝

一般財団法人情報法制研究所 (JILIS) では、「情報、メディア等に関して、法、技術及びビジネスの観点から学術的、実務的に研究 (以下「情報法制研究」という。) し、その成果を公表若しくは提言し又は教育啓発することを通じて、健全な情報社会の進展に貢献することを目的」(定款3条) とし活動しておりますが、その目的を達成するため、情報法制研究に関して、「(1) 国内及び海外の動向等に関する調査研究及び研究成果の公表、(2) 情報法制度のあり方等に関する政策提言、意見書等の作成、(3) 調査研究報告書の発行、書籍の出版等による情報発信」等 (定款4条) の事業を行うこととしております。

具体的には、オンライン広告研究タスクフォース (TF) など 10 以上の TF を設置し研究し一部報告書や提言を公表しておりましたが、この度、JILIS レポートを発刊し、各 TF その他の研究成果を研究ノートまたは中間報告として、随時研究員、

企業会員に向けて随時報告し、より迅速に成果の共有を図るとともに、JILIS ホームページを通じて広く社会に公表していきたいと思っております。JILIS レポートは、PDF 版として発行し、年に 1 度編集して冊子版も発行し URL 及び冊子版の頁でレファレンス可能な形態で公表し、国会図書館及び主要大学図書館等に寄贈します。

執筆者は、原則として JILIS の理事、参与、顧問及び研究員とし、1 レポート 1 コンテンツとし理事長決裁で適宜報告とする予定です。内容は、TF の成果報告 (中間報告)、役員及び研究員の情報法制に関する研究ノート、講演会、セミナー等の報告、事務局からの JILIS 活動報告、インタビュー、対談、鼎談等を予定しています。

JILIS レポートを通じて、会員企業、研究員、その他社会との成果共有とよりよいコミュニケーションのツールになればと願っております。



一般財団法人 情報法制研究所 理事長

新潟大学 大学院現代社会文化研究科 / 法学部 教授

独立研究開発法人 理化学研究所 革新知能統合研究センター 情報法制チームリーダー

鈴木 正朝 (すずき まさととも)

1962 年生まれ。中央大学大学院法学研究科博士前期課程修了、修士 (法学)、情報セキュリティ大学院大学博士後期課程修了、博士 (情報学)。ニフティ (株) を経て、2005 年より新潟大学教授。2016 年より情報法制研究所理事長兼務、2017 年より理化学研究所兼務。専門は「情報法」。主に個人情報保護法制、プライバシーの権利、医療情報及びゲノム情報、AI と法についての研究を行う。また、個人情報保護法の制定及び改正、マイナンバー制度の創設、プライバシーマーク制度の創設、JIS Q 15001:1999 の起草及び改正に関与する。